

退職公務員生活状況調査調査票

A 基本的事項について

※ 定年退職時の状況を記入してください。

問 1 定年退職時の適用俸給表（１つだけ選択）

行政職（一）	1	海事職（一）	7	医療職（二）	1 3
行政職（二）	2	海事職（二）	8	医療職（三）	1 4
専門行政職	3	教育職（一）	9	福祉職	1 5
税務職	4	教育職（二）	1 0	専門スタッフ職	1 6
公安職（一）	5	研究職	1 1	指定職	1 7
公安職（二）	6	医療職（一）	1 2	行政執行法人	1 8

B 定年退職後の就労希望状況について

※ 定年退職時の状況を記入してください。

問 2 定年退職後の就労希望（１つだけ選択）

定年退職後も働きたいと思った	1	→ 問 3 へ
定年退職後は働きたいと思わなかった	2	→ C(問 9) へ

問 3～問 6 は、問 2 で 1 を選択された方（就労を希望）のみ記入してください。

問 3 働きたいと思った理由（当てはまるもの全てを選択）

日々の生計維持のために必要	1
経済的により豊かな生活を送りたい	2
社会との接点や生活の張り・生きがいを持ちたい	3
仕事を通じて社会や職場に貢献したい	4
健康維持のために必要	5
その他	6

問 4 働きたいと思った勤務形態（１つだけ選択）

フルタイム勤務	1	→ 問 5 (1) へ
週当たりの勤務日数を減らした短時間勤務	2	→ 問 5 (2) へ
1 日当たりの勤務時間を減らした短時間勤務	3	
週当たりの勤務日数及び 1 日当たりの勤務時間を減らした短時間勤務	4	
問わなかった	5	

問5(1) フルタイム勤務から短時間勤務への移行希望（1つだけ選択）

短時間勤務への移行は考えていない	1
将来的には短時間勤務へ移行したい	2
特に決めていない	3

問5(2) 何歳まで働きたいと思ったか（1つだけ選択）

老齢厚生年金（報酬比例部分）支給開始年齢まで働きたい	1
65歳まで働きたい	2
70歳まで働きたい	3
年齢に関係なく、働けるうちはいつまでも働きたい	4
特に決めていない	5
その他	6

問6 最も働きたいと思った就労先（1つだけ選択）

国の機関（行政執行法人を含む。）の再任用職員	1	→問7へ
国の機関（行政執行法人を含む。）の非常勤職員等	2	
政府関係機関等	3	
地方公共団体等	4	
民間企業	5	→問8へ
NPO法人	6	
自営業（農業を含む。）	7	→C(問9)へ
その他	8	
問わなかった	9	

問 7 は問 6 で 1 を選択された方（再任用職員を希望）のみ記入してください。

問 7 (1) 再任用を希望した理由（当てはまるもの全てを選択）

在職中の知識・経験等を活用したい	1
慣れ親しんだ職場で働きたい	2
給与・勤務時間等の勤務条件が概ね自分の希望に合っている	3
自分の知識・経験等からすると公務外への就職は難しい	4
その他	5

(2) 再任用の希望に際し重視した事項（当てはまるもの全てを選択）

勤務地	1
仕事内容	2
ポスト・格付け	3
給与	4
勤務形態（フルタイム又は短時間）・勤務時間	5
公務員宿舎への入居	6
その他	7

→ C (問 9) へ

問 8 は問 6 で 2 ～ 8 を選択された方（再任用職員以外を希望）のみ記入してください。

問 8 再任用を希望しなかった理由（当てはまるもの全てを選択）

新しい仕事に挑戦したい	1
職場内でかつての部下や同僚に気を遣わせたくない	2
後進のポストや仕事を奪いたくない	3
かつての部下の下では働きたくない	4
再任用の仕事内容が希望と合致しない	5
給与・勤務時間等の勤務条件が希望と合致しない	6
その他	7

C 現在の就労状況について

※ 令和2年9月1日の状況を記入してください。

問9 現在の就労状況（1つだけ選択）

収入を伴う 仕事に就い ている	国の機関（行政執行法人を含む。）の再任用職員	1	→ 問11へ
	国の機関（行政執行法人を含む。）の非常勤職員等	2	
	政府関係機関等	3	
	地方公共団体等	4	
	民間企業	5	→ D(問18)へ
	NPO法人	6	
	自営業（農業を含む。）	7	
	その他	8	→ 問10へ
収入を伴う仕事に就いていない		9	

問10は問9で9を選択された方（就労していない方）のみ記入してください。

問10 現在収入を伴う仕事に就いていない理由（当てはまるもの全てを選択）

仕事以外にやりたいことがある	1	→ D(問18)へ
働かなくても生活していける	2	
自分の健康状態に不安がある	3	
家族の健康状態など家庭の事情を抱えている	4	
仕事をする意欲がない	5	
適当な仕事に就けない、求職中	6	
しばらく休んだ後、また考えたい	7	
その他	8	

問11は問9で1～6を選択された方（国の機関、政府関係機関等、地方公共団体等、民間企業、NPO法人で就労している方）のみ記入してください。

問11(1) 現在の就労先における勤務形態（1つだけ選択）

フルタイム勤務	1
週当たりの勤務日数を減らした短時間勤務	2
1日当たりの勤務時間を減らした短時間勤務	3
週当たりの勤務日数及び1日当たりの勤務時間を減らした短時間勤務	4

→ (2)へ

(2) 短時間勤務となった事情（当てはまるもの全てを選択）

仕事以外にやりたいことがあった	1
定年退職で一区切りついたので、仕事量を減らしたいと思った	2
自分の健康状態を考慮した	3
家族の健康状態など家庭の事情を考慮した	4
後進のポストや仕事を奪いたくないと思った	5
フルタイム勤務を希望したが、勤務条件が希望と合致しなかった	6
その他	7

(3) あなたの1週間当たりの勤務日数（1つだけ選択）

週6日以上	1
週5日	2
週4.5日	3
週4日	4
週3.5日	5
週3日	6
週2.5日	7
週2日以下	8

(4) あなたの1週間当たりの勤務時間（超過勤務を除く。）（1つだけ選択）

週36時間以上	1
週32時間以上週36時間未満	2
週28時間以上週32時間未満	3
週24時間以上週28時間未満	4
週20時間以上週24時間未満	5
週16時間以上週20時間未満	6
週16時間未満	7

問9で1を選択された方（国の再任用職員）→問12へ

問9で2～6を選択された方（国の非常勤職員等、政府関係機関等、地方公共団体等、民間企業、NPO法人で就労している方）→問16へ

問12～問15は、問9で1を選択された方（国の再任用職員）のみ記入してください。

問12(1) 再任用後の適用俸給表（1つだけ選択）

行政職（一）	1	海事職（一）	7	医療職（二）	1 3	→ 1～17は 問12(2)へ
行政職（二）	2	海事職（二）	8	医療職（三）	1 4	
専門行政職	3	教育職（一）	9	福祉職	1 5	
税務職	4	教育職（二）	1 0	専門スタッフ職	1 6	
公安職（一）	5	研究職	1 1	指定職	1 7	
公安職（二）	6	医療職（一）	1 2	行政執行法人	1 8	→ 18は 問12(3)へ

(2) 再任用後の職務の級（指定職の場合は、号俸）（□に数字を記入）

(3) 再任用後のポスト（1つだけ選択）

ラインの役職	1
スタッフ・専門職	2
係員	3

問13(1) 再任用に伴う転居の状況（1つだけ選択）

転居した（勤務地は希望地）	1	→ 問13(2)へ
転居した（勤務地は希望地以外）	2	
転居していない	3	→ 問14へ

(2) 転居した理由（1つだけ選択）

勤務地が住居から遠くなった	1
公務員宿舎に居住することができなくなった	2
その他	3

問14 再任用についての評価（①～⑥についてそれぞれ1つだけ選択）

項 目	満足	ほぼ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
①勤務地	1	2	3	4	5
②仕事内容	1	2	3	4	5
③知識・経験の活用	1	2	3	4	5
④ポスト・格付け	1	2	3	4	5
⑤給与	1	2	3	4	5
⑥勤務形態・勤務時間	1	2	3	4	5

問15 再任用という働き方の課題や問題点（1～6は当てはまるもの全てを選択）

期待されている役割が曖昧で、戸惑うことがある	1	→D(問18)へ
後輩や若い世代との人間関係が難しい	2	
これまでの知識や経験を十分に活かさない	3	
給与、福利・厚生での面での処遇が十分でない	4	
求められる仕事の質や量が厳しい	5	
その他()	6	
特に課題や問題点を感じていない	7	

問16、問17は、問9で2～6を選択された方（国の非常勤職員等、政府関係機関等、地方公共団体等、民間企業、NPO法人で就労している方）のみ記入してください。

問16 現在の職種（1つだけ選択）

役員（取締役、監査役、執行役員）、顧問、相談役等	1
事務系業務（管理職を含む。）	2
技術系業務（管理職を含む。）	3
専門的業務（医師、看護師、教師、司法書士、税理士等）	4
福祉業務（介護員等）	5
技能職（運転手、電工、ボイラー技士等）	6
労務職（管理人、守衛、警備員、清掃員等）	7
その他	8

問17 現在の仕事を探した方法（1つだけ選択）

ハローワーク、人材紹介会社等のあっせん	1
インターネットの求人サイト	2
新聞、情報誌の求人情報	3
家族、友人、知人等の紹介	4
その他	5

D 家族、家計について

※ 令和2年9月1日現在の状況を記入してください。

問18(1) あなたを含めた世帯の人数（□に数字を記入）

 人

(2) あなた以外の世帯の構成（1～5は当てはまるもの全てを選択）

配偶者（又はパートナー。以下同じ。）	1
親（配偶者の親を含む。）	2
子（子の配偶者を含む。）	3
孫（孫の配偶者を含む。）	4
その他（親族以外も含む。）	5
自分以外はいない（単身）	6

問19 世帯の1か月当たりの平均的な収入（税込み）（□に数字を記入）

あなたの	① 給与・事業収入	1 か月	約		万円
	② 今年1年間に見込まれるボーナスの平均月額	1 か月	約		万円
	年金収入（③公的年金）	1 か月	約		万円
	（④公的年金以外の年金）	1 か月	約		万円
配偶者の	⑤ 給与・事業収入	1 か月	約		万円
	⑥ 今年1年間に見込まれるボーナスの平均月額	1 か月	約		万円
	年金収入（⑦公的年金）	1 か月	約		万円
	（⑧公的年金以外の年金）	1 か月	約		万円
他の家族からの	⑨ 収入、送金等	1 か月	約		万円
その他	⑩ その他の収入	1 か月	約		万円

問20(1) 世帯の1か月当たりの平均的な支出（□に数字を記入）

① 食料	約		万円
② 住居 (家賃・ローン返済額を含む。)	約		万円
③ 光熱・水道	約		万円
④ 日用雑貨等	約		万円
⑤ 保健医療	約		万円
⑥ 交通・通信	約		万円
⑦ 子の教育	約		万円
⑧ 教養娯楽	約		万円
⑨ 税金	約		万円
⑩ 社会保険料	約		万円
⑪ その他	約		万円

(2) あなたの住居の種類（1つだけ選択）

持ち家（ローン返済済み又は返済なし）	1
持ち家（ローン返済中）	2
公営・公団賃貸住宅、民間借家・借間	3
公務員宿舎	4
その他	5

問21(1) 世帯の家計の状況（1つだけ選択）

十分ゆとりがある	1	→ 問22へ
いづらかゆとりがある	2	
ゆとりはないが、赤字でもない	3	
毎月のやりくりで苦労しており、時々赤字が出る	4	→ 問21(2)へ
どうやりくりしても、常に赤字が出て生活が苦しい	5	

(2) 赤字が出る場合の対応（当てはまるもの全てを選択）

退職手当を取り崩す	1
退職手当以外の預貯金等を取り崩す	2
資産を売却する	3
自分が新たに就労する又は就労日数等を増やす	4
生計を共にする家族が新たに就労する又は就労日数等を増やす	5
子等から新たに仕送りを受ける又は仕送りを増やしてもらう	6
節約を徹底する	7

問22 退職手当の使用予定（□に数字を記入）

① 住宅・土地の取得、住宅の増・改築 (既を取得した住宅・土地や増・改築した住宅に対するローン返済も含む。)	総額の約				%
② 車・家具等の耐久消費財の購入	総額の約				%
③ 子の教育・結婚等の費用	総額の約				%
④ 海外旅行・国内旅行費用	総額の約				%
⑤ 日常生活費への充当	総額の約				%
⑥ 将来やいざという時の備え	総額の約				%
⑦ その他・未定	総額の約				%
合 計		1	0	0	%

E その他

問23(1) 定年退職後の生活や生涯設計について考えるようになった時期（１つだけ選択）

30歳台以下	1
40歳台前半	2
40歳台後半	3
50歳台前半	4
50歳台後半	5
60歳（定年退職となる年度）	6

(2) 定年退職後の生活や生涯設計について考えるに当たって利用したもの
（１～８は当てはまるもの全てを選択）

国の生涯設計セミナーや退職準備プログラムのセミナー等	1
再任用制度に関するパンフレット等	2
国の生涯設計に関するホームページ等	3
先輩職員からの話	4
地方公共団体主催のセミナー、地方公共団体の相談窓口等	5
民間企業主催のセミナー、銀行や保険会社等への相談	6
書籍やインターネット（３を除く。）等による情報	7
その他（ ）	8
特に利用していない	9

問24 今後の生活で気にかかることや、不安に思うこと（１～８は当てはまるもの全てを選択）

日常の生活費やローンの返済といった家計に関すること	1
住宅の取得、修繕・補修	2
自分の再就職	3
自分の健康	4
家族の健康や介護	5
家族や地域の人との人間関係	6
子の就職・結婚等	7
その他	8
特にない	9

問25 定年退職前にもっと知っておけば良かったと思うこと

(1～9は当てはまるもの全てを選択)

年金、保険に関する情報	1
資産運用に関する情報	2
税金、相続に関する情報	3
再任用制度や再就職等の仕事に関する情報	4
余暇活動についての情報、ボランティア等の社会参加の方法	5
健康管理の情報	6
介護等の情報	7
定年退職後の生活の心構え	8
その他	9
特にない	A

質問は以上です。最後までご協力いただきありがとうございました。